

JR東海労ニュース

No. 900

2007年1月2日

JR東海労働組合

でた！ユニオン幹部の本性！

ユニオン組織情報493号

『年末年始「鉄道のプロ」として頑張ろう！』

…この組織情報は会社の広報か!?労働組合らしい一言もない

組織情報

No. 493

平成18年12月25日
JR東海ユニオン

「年末年始多客輸送期間」

年末年始も「安全・安定輸送」を完遂しよう！！

本年も、「年末年始多客輸送期間」が始まった。
期間中、全国から多くの方々が、日本の大動脈であるJR東海の各列車をご利用になる。

責任組合として、一致団結して、年末年始輸送の完遂に取り組む！
そして「組合員と家族の幸せ」をより確かなものとするために、JR東海ユニオン各級組織が一丸となって取り組むものとする！

「鉄道のプロ」として、
誇りと自覚を持って頑張ろう！

私たちは、言うまでもなく「鉄道のプロ」であり、「安全・安定輸送」を支える最前線にいる。そこには、常に「ご利用いただくお客様の生命」を預かっている。

「プロの誇りと自覚」では安全は確保されない！尼崎事故を教訓化していない無責任体質そのものだ！
労働組合は、会社に組合員の労働力をいかに高く売ることが大きな仕事だ！「プロ意識」と言う言葉は、労働力の価値意識を低下させる会社の殺し文句だ！

ユニオン組合員に皆さん！会社ベッタリのユニオン幹部と決別を！